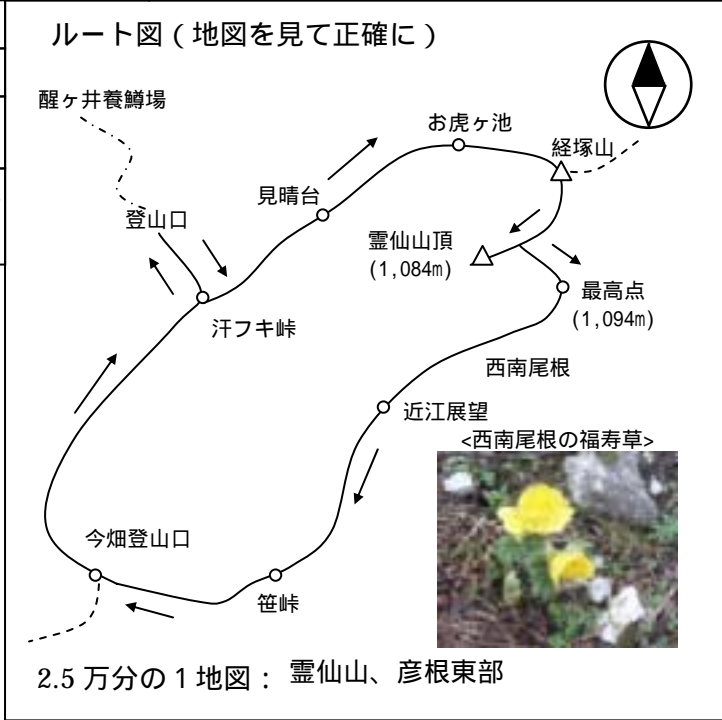


3月度 例会 山行報告書		報告者	松中	参加 メンバー	CL: 松中, SL: 村越, 装備: 江頭, 食糧: 長島, 藤田, 渡辺, 三矢, 金子, 片山, 藤田(英), 不破, 亀山, 津田, 天野, 竹内, 塚本, 佐溝, 油井, 町田, 大矢, 大矢 (浩貴くん)
個人		報告日	4/11		
山域	鈴鹿山系	山行日	2007年3月25日(日)		
山名	霊仙山				

山行目的	早春の花を愛でる	コースタイム(天候: 天気図記号)
------	----------	-------------------

配布先
集会: 12
山行: 1
リーダー
原紙: 集会担当者



3/25(日) 小雨 霧
7:25 刈谷発
8:30 養老SA
9:30 登山口着
10:00 登山口発
10:50~11:00 見晴台
11:30 猿岩 お虎ヶ池
12:30~13:20 霊仙山頂
13:40 最高点 西南尾根
14:50~15:00 近江展望 笹峠
16:20~16:30 今畑登山口
17:30 登山口着
18:30~19:45 薬草の湯
20:10 養老SA
22:00 刈谷着

山行報告 前回に引き続き、今回も1時間遅れるというハプニングがあったが、現地にて21名全員そろい、ひとまず安心。心配していた雨も上がり、天気が回復することを期待しながら出発とした。SLの村越さんを先頭に、20名が後に続く。大人数である。登り始めて間もなく汗フキ峠を通過する。霧が立ち込めてきて風も出てきた。昨日からの雨で地面はぬかるんでいる。1時間ほどして見晴台に到着、休憩後、先へと急ぐ。次第に傾斜が増し、ぬかるみも更にひどくなってきた。スパッツと靴は既に泥だらけ。猿岩、お虎ヶ池を過ぎると傾斜は緩やかになったが、山頂に近づくにつれて霧混じりの強風にあおられる。所々に残雪もあり、冬山を思わせる。そのまま一気に山頂へと急いだ。山頂では、風がしのげる南側、少し下りた所で休憩としたが、それでも寒い。長島さんとぜんざいを作っていると、皆待ちきれない様子で熱い視線を感じる。(早く作れという視線だったのかも・・・?) 30人前のぜんざいがあったという間になくなった。体が温まった所で、山頂を出発、最高点へと強風に向かって歩き出した。霧がひどく、21名も列を成していると先頭が見えない。ほどなくして最高点に到着、西南尾根を確認する。どうやら道がありそうなので、そのまま突き進むことにした。西南尾根は石灰岩がごろごろしており歩きにくい。足元に福寿草を見つけ、春の息吹を感じる。ちらほらだった福寿草は近江展望までの約1時間、次第に群生となって我々を迎えてくれた。本当に見事である。

近江展望にてひと休み。残念ながら展望はないが、10代~60代の幅広い年齢層の一大団は、にぎやかで楽しい。近江展望からは熊笹道の急斜面を一気に下りる。またもやぬかるみにはまり、つるつる滑って悪戦苦闘。やっとのことで笹峠に到着。そのまま今畑登山口(車道)まで樹林帯を下る。休憩後、車道より再び山道に入り汗フキ峠まで40分ほど登り切ると、足早に登山口を目指す。7時間半に渡って霊仙山を一周した。

リーダー所見 今回初めてのCLで計画はしたものの、当日は戸惑ってばかりでリーダーらしいことはできませんでしたが、色々なことが勉強になりました。また、雨上がりでぬかるんだ道のりを冬と春を一度に体験しながらも、見事な福寿草に出会えたこと、幅広い年齢層のメンバーと山行を共にできたことも大きな喜びです。皆様には、大変お世話になりました。ありがとうございました。これからの山行、また違った視点で参加できそうです。



確認
(リーダー)
松
07/04/11
中
作成
(報告者)
松
07/04/11
中